

受験番号

【一】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(解答にあたっては、句読点や符号も字数に数えるものとする。)

東京の国際空港に降り立ち、曇り空の空間を入国審査所に向かって歩きはじめる時、①きまづいて感じることがある。空間は面白みがなく無機質だが、なんと素晴らしく掃除の行き届いた場所だろうか。床のタイルはどこもピカピカで、床の上で転げ回しても **A** 服は汚れないのではないかと
思うほど。カーペットを敷きつめた床も清潔だ。仮にシミがあつても、それを除去しようと最善の努力をはらった痕跡がある。おそらく掃除をする人は、仕事の終了時間が来ても、モップや掃除機を **B** 片付けたりしないで、切りのいいところまで仕事をやりおかせて帰るに違いない。この丁寧さが、他国から帰ってくると切実に感じられる。空港を出てクルマで高速道路を走りはじめてもこの感覚は持続する。田園風景を切り裂いて進む景観に高揚感はないが、路面は鏡のように滑らかで、クルマのエンジン音も **C** 静かだ。道路に沿って点灯する街路灯も、どれひとつとして消えていたりはない。

その感慨はやがて都心部の夜景に吸い込まれていく。東京に近づくにつれ、夜景の緻密さに感覚が引き締まってくるようだ。ひとつひとつのどの灯りも、**D** 確かに点灯しており、切れたり明滅したりはしていない。確実に揺るぎなく灯っている。そんな灯りが集合して高層ビルとなり、果てしない奥行きの中に連なつて②夥しい光の堆積をなす。

今の東京の夜景は、世界で一番美しいかもしれない。(中略)都市をテーマとしたテレビのドキュメンタリー番組で、世界の空を飛び回るパイロットたちの言葉が③シヨウカイされていた。

「いま、④上空から眺めて一番きれいな夜景は東京」

世界の夜景を機上から眺め続けている人々の意見だけに説得力がある。**E** 我が意を得た思いがした。世界広しといえども、東京ほど広大な広がりを持つ都市はないし、信頼感あるひとつひとつの灯りがそういう規模で結果しているわけである。このあたりに僕はひとつの確信を持つ。

掃除をする人も、工事をする人も、料理をする人も、灯りを管理する人も、すべて丁寧に⑤徹底に仕事をしている。あえて言葉にするなら「緻細」「丁寧」「緻密」「簡潔」。そんな価値観が根底にある。⑥日本とはそういう国である。

これは海外では簡単に手に入らない価値観である。(中略)ありふれた日常空間の始末をきちんとすることや、それをひとつの常識として社会全体で暗黙裡に共有すること。美意識とはそのような文化のありようではないか。

ものづくりに必要な資源とはまさにこの「美意識」ではないかと僕は最近思いはじめている。(中略)しかし一般的にはそう思われていない。資源といえば、まずは物質的な天然資源のことを指す。

日本は天然資源に恵まれないので、工業製品を生み出すために高度な「技術」を磨いてきたと言われる。戦後の高度経済成長は、そのような構図でものづくりを進めてきた成果である。世界はそう認識しているし、日本人もそう思ってきた。戦後の日本が得意とした工業生産は「規格大量生産」、つまり均一にたくさん製品を作ることをきわめて安定した水準で達成することであった。また、製品を小型化する凝縮力のようなものがそこに働いて、日本の工業製品の優位をより鮮明に示すことに成功した。日本の生産技術は、量を前提とした品質と、緻密さや凝縮性を工業製品として体現した結果、⑦世界からの高い信用を獲得したのだ。

しかしながら、ここで言う「技術」とは、言い換えれば緻細、丁寧、緻密、簡潔にもものづくりを遂行することであり、それは感覚資源が適切に作用した結果、獲得できた技の洗練ではないか。つまり、今日において空港の床が清潔に磨きあげられていたり、都市の夜景をなす灯りのひとつひとつが確実に光を放つことの背景にある同じ感受性が、規格大量生産においても働いていたのではないかと考えられる。⑧高度な生産技術やハイテクノロジーを走らせる技術の、まさに先端を作る資源が美意識であるという根拠はここにある。(中略)

幸いなことに、日本には天然資源がない。そしてこの国を⑨ハンエイさせてきた資源は別のところにある。それは緻細、丁寧、緻密、簡潔にもや環境をしつらえる知恵であり感性である。天然資源は今日、その流動性が保障されている世界においては買うことができる。オーストラリアのアルミニウムも、ロシアの石油も、お金を払えば買えるのだ。しかし文化の根底で育まれてきた感覚資源はお金で買うことはできない。求められても輸出できない価値なのである。

冷静に見ると、日本の工業製品は、つましじやエネルギー消費の視点、そして使用者の成熟にもなう製品の洗練という点で、すでに優位性を発揮しはじめている。世界同時不況のせいですこし見えにくくなつてはいるが、日本の自動車メーカーがひととき世界一の販売台数を記録したのもその⑩イタタンである。生活者の意識も、省エネルギーや環境に対する⑪アカの軽さを前向きに受けとめるようになり、曇らしの、目に見えない中心に過剰を避け、節度をわきまえていく志向や理性をひそやかに宿らせているのである。

今日、僕たちは、自らの文化が世界に貢献できる点を、**I** からあらためて見つめ直してみようだろうか。そうすることで、これから世界が必要とするはずの、つましじや合理性をバランスよく表現できる国としての自意識をたずなえて、未来に向かうことができる。

(原 研哉『日本のデザイン』より)

(注) 一 暗黙裡(り) → 暗黙のうちに。口に出して言わないままに。

令和六年度 呉共済病院看護学校 入学試験問題「国語」 その二

問一 部①～④のカタカナは漢字に、漢字はひらがなにそれぞれ改めなさい。

問二 本文中の空欄 A、E を補う語として最も適当なものを次のア～オの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし、記号は重複しません。

ア しつかりと イ さつぎと ウ きわめて エ ざして オ まさに

問三 部⑤「篤実に」とはどのような意味ですか。その説明として最も適当なものを次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

ア 間違いなく イ 真面目に ウ 情熱的に エ 集中して オ 効率よく

問四 部⑥「きまごて感じる」とはどのようなことですか。本文中の表現をできるだけ用いて、三十字以内で説明しなさい。(文字数に句読点を含みます。)

問五 部⑦「上空から眺めて一番きれいな夜景は東京」と言えるのはなぜだと筆者は考えていますか。それを説明した次の文章の空欄にあてはまる語を本文から探し、抜き出して答えなさい。

【説明文】 東京ほどの大きな規模であっても、道路や街路、高層ビルなどの灯りはどれも切れることなく灯されているという があるから。

問六 部⑧「日本とはそういう国である」とありますが、筆者は、日本はどのような国だと言っていますか。その説明として最も適当なものを、次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

- ア 「繊細」「丁寧」「緻密」「簡潔」とも表現できる、日常空間の始末をきちんとするという常識を暗黙裡に社会全体で共有している国。
- イ 掃除や工事、料理をする人や、灯りを管理する人も、すべて「繊細」「丁寧」「緻密」「簡潔」に仕事をするため自己を犠牲にしている国。
- ウ 世界の夜景を機上から眺め続けている人々に「世界一の夜景」と言わせる技術力と丁寧な仕事で高度経済成長をなし遂げてきた国。
- エ 海外の国では感じることでできない、「繊細」「丁寧」「緻密」「簡潔」という価値観を、空港の掃除人を見ることで明確に感じられる国。
- オ 「繊細」「丁寧」「緻密」「簡潔」という価値観を根底に持つ、ものづくりや管理に携わる人たちが日常空間の始末をきちんとしている国。

問七 部⑨「世界からの高い信用を獲得した」とありますが、なぜそのようにできたのですか。本文中の表現をできるだけ用いて、解答欄の文末に合うように百字以内で説明しなさい。

問八 部⑩「高度な生産技術やハイテクノロジーを走らせる技術の、まさに先端を作る資源が美意識である」とありますが、これはどのようなことですか。次の説明文の空欄を十五文字以内で補い、説明文を完成させなさい。

【説明文】 高度な生産技術やハイテクノロジーといった「技術」は、 十五文字 ということ。

問九 本文中の空欄 I を補う語を、本文中から漢字四文字で抜き出して答えなさい。

令和六年度 県立済野病院看護学校 入学試験問題「国語」 その三

【二】次の文章は、これを読んで後の問いに答えなさい。(解答にあたっては、句読点や符号も字数に数えるものとする。)

すばらしい海

それから山 それから海 それから畑
それから神話の中の松林をとおりぬけ
何というはるかな道程ののちに①それはあつたらう
ゆく手はいちめんの青草だと見せて
生きもののような道が傾斜しつくすと
不意に途方もない大ききで端座した海

家一軒 もみの木一本所有しない
あんなにゆたかなⅠを
また明日の方まではこび続けるつもりだ
今もものいわず
かもめの羽にかくれては
②駄々子の子のゆうぐれを無心にあやしている

記憶の波を
一枚ずつ沖の方へ押しやりながら
弓なりの浜を唄ってくる
その足もとの定まらない砂の下から
うしろざまにかけて行って
遠い波の下へ沈んでしまうすばらしい海

忘れても他人のまねなどせず
どんなに徒勞に見えても
自分の道だけを熱心に往復する
海には海の方法がある
楽しげにざざめき空に向つてはじけている海の
そのほんとうの声を聞きわける者はない

あきらめるわけではないが
背中をむけて足早に去って行く
だが心だけはいつも海に寄りそっている
私にとって今 何が大事で何がやさしいのか
どこまでが正しくてどこからが悪いのか
しまいには誰が近くで誰が遠いのかさえわからなくなる

無理だろうか
あなたの胸からも
あどけない潮騒をききたいのだ
おろかしいことだろうか
私は死ぬまでに一度
そのひろいところに濡れるほど揺られてみたいのだ

心から望むのは
あなたの海がみかけよりずっと大ききうつわであり
あふれてもあふれても私をいれる深い盃であるように
そして私は

あなたの分を十年先まで浸しているⅡ
Ⅱよりもっと確かにみちてくる潮であるように
(牟礼慶子 詩集『来歴』より)

問一 第一連に用いられている表現技巧として 適当でないものを、次のア～オの中
から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 体言止め イ リラシイ(反復法) ウ 直喩法
- エ 擬人法 オ 倒置法

問二 部①「それ」が指示するものとして最も適当なものを、次のア～オの中
から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア いちめんの青草 イ 生きもののような道 ウ 途方もない大きき海
- エ 家 オ もみの木

問三 空欄Ⅰを補う語として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選び、
記号で答えなさい。

- ア 大きき イ 空しき ウ まぶしき エ 厳しき オ 清らかき

問四 部②「駄々子の子のゆうぐれ」とありますが、これは「ゆうぐれ」のどのよ
うな様子を表現していますか。三十字以内で説明しなさい。

問五 第三連と第四連の表現とその効果について説明した次の文章の空欄Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ
を補い、説明文を完成させなさい。なお解答は、後の各群のア～エの中からそ
れぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

【説明文】第三連では、寄せては返すという同じ営みの繰り返しをずっと続
ける「波」の様子が描かれており、第四連ではその「波」の様子から
「Ⅰ」という人の生き方にも似たひとつの「Ⅱ」が見いだされてい
る。しかし第三連の最後には、「そのほんとうの声を聞きわける者
はない」と述べられており、自らのあり方に自負を持つかのような
「海」にも、揺らいている側面があることを「Ⅲ」している。この表現
は、「海」のあり方が人の生き方・あり方につながっていることを読
者が感じるができるものになっている。

【選択肢群】

- Ⅰ ア 足もとの定まらない
イ 忘れても他人のまねなどせず
ウ どんなに徒勞に見えても 自分の道だけを熱心に往復する
エ 海には海の方法がある
- Ⅱ ア パターン イ モデル ウ アイロニー エ アイデューテューティー
- Ⅲ ア 比喩 イ 示唆 ウ 発見 エ 明示

問六 空欄Ⅱを補う語として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選び、
記号で答えなさい。

- ア 夢 イ 希望 ウ 海 エ 波 オ 愛

令和六年度 吳共済病院看護学校 入学試験問題「国語」その四

【三】 次の①～⑤の文中の敬語の使い方について、正しい場合は解答欄に「○」を、間違っている場合は後の語群から正しい表現を一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 先生が私に賞状をくれた。
- ② 私の学校に大学の先生が出前講義に来た。
- ③ アメリカ大統領が美術館で有名な絵画を拝見したというニュース。
- ④ お母さんが私におっしゃった。
- ⑤ 私は先生に「お父さんから伝言があります。」と申し上げた。

【語群】 ア父 イ見た ウ言らた エ御覧になつた オもちつた
カいただいた キくださつた クお越しになつた ケ母 コ参上した
サ申し上げた

【四】 次の①～⑤の文中には漢字の間違ひが一カ所あります。間違つた漢字を指摘し、正しい漢字に改めなさい。

- ① すぐ終わると思つていたのに、以外に時間がかつた。
- ② 僕は君たちの意見に異義がある。
- ③ 人工衛生からの映像で明らかになる。
- ④ 幸福を追求する権利は、憲法で保証されている。
- ⑤ 駅から学校までの距離を計る。

【五】 次の①～⑤の□に一字ずつ補ひ、四字熟語を完成させなさい。

- ① 厚顔無□
- ② 絶□絶命
- ③ □和雷同
- ④ 危機一□
- ⑤ 五里□中

令和6年度 呉共済病院看護専門学校 入学試験問題 (数学)

受験 番号	
----------	--

【解答上の諸注意】

- (1) 解答は別紙の解答用紙に記入すること。
- (2) 解答用紙には、できる限り解答のみではなく、途中の計算過程も記入しておくこと。

【問題】

[1] ある式Aから $3X^2 - 2XY + Y^2$ を引くところを、誤って加えたので、答えは $X^2 - 2Y^2$ となった。このとき、ある式Aと正しい答えを求めよ。

[2] 次の各問に答えよ。

(1) $X^3 + X^2Y - X^2 - Y$ を因数分解せよ。

(2) 自然数nの2倍に9を加えた数は、nの5倍から3を引いた数より大きい。このような自然数nをすべて求めよ。

[3] 1から100までの整数のうち、次のような数はいくつあるか。

- (1) 7の倍数
- (2) 5または7の倍数
- (3) 5の倍数であるが、7の倍数でない数

[4] 次の各問に答えよ。

(1) 頂点の座標が(1, 2)で点(-1, 6)を通る2次関数を求めよ。

(2) 2次関数 $Y = aX^2 + bX + c$ のグラフは、点(4, -4)を通り、 $X = 2$ のとき、最大値8をとるといふ。このとき、a, b, cの値を求めよ。

[5] 2次不等式 $aX^2 - 2aX + 2a - 3 < 0$ ……① について、次の各問に答えよ。

- (1) $a = 2$ のとき、2次不等式①を解け。
- (2) ①の解が $-1 < X < 3$ となるように、aの値を求めよ。
- (3) ①の解が存在しないようなaの値の範囲を求めよ。

[6] 円に内接する四角形ABCDにおいて、 $AB = 3$, $AC = 7$, $\angle ABC = 60^\circ$, $\angle ACD = 30^\circ$ である。このとき、次の各値を求めよ。

- (1) $\angle ADC$ の大きさ
- (2) BCの長さ
- (3) ADの長さ

A. 次のエッセーを読み、後の問題に答えなさい。

How shiny are the people around you? Your friends? Your family? The people you work with? A while ago, a friend said something that made me think about “shininess” — how we reflect good things back at each other. I revealed to her my insecurities when ア[meet] academics in social situations, as I often feel completely out of my depth. I often feel like I don't know enough, have nothing to say and am not worthy (a) being in such esteemed company. These are people who are deeply passionate about their subject, and have done so much reading and research about it. I however, spend a good part of my day laughing at videos of animals doing cute things.

My friend wasn't having any of this: “You're obviously out of touch with how brilliant you are. Lots of people should be reprimanded for their lack of shininess to reflect this back to you.”

Her words took me (b) surprise. I tried to come back with something reassuring: “Oh, that was Old me. New me is much better at being less insecure.” But in truth, New me still forgets to check the level of shine in and around her (c) time to time.

In order to not come across as arrogant know-it-alls, we're often イ[tell] to be modest, and downplay our talents and achievements. Sometimes we're made to feel bad about feeling good. But here was my friend, in all her shining glory, reminding me that I matter — I didn't realise how much the reminder itself mattered, until I heard it. And it felt good. It started a small glow of light inside me, and I began to wonder how I could spread this feeling.

I began to wonder what, or who, in my life was a black hole, sucking this light from me. I began to wonder if I was shiny enough to the people around me — to my friends, family, colleagues and students. Some of the black holes can't be avoided, 【 】 this is exactly why we need to find those special shiny people, and keep them close.

My friend did more than just remind me that I matter. She reminded me that I've proved to myself that shininess happens, and shininess works. I was reminded about a blog project I started several years ago, which involved publishing a list of things that made me smile that day — (d) 100 days. I shared each day with friends and family on social media, and (e) my surprise, so many of them told me it brightened their day as well.

Perhaps we don't need a blog for everyday shininess. Maybe we just need to remember to shine for others. Because the more we shine back at each other, the brighter life will be.

注 academics 学者 out of my depth 自分の能力が及ばない esteemed 立派な
a good part of ~ かなりの ~ wasn't having any of this そんな話に取り合わなかった

out of touch with～ ～がわかっていない be reprimanded 非難される arrogant 傲慢な
know it alls 知ったかぶりをする人 downplay 控え目に言う in order to not =in order not to
matter 重要である realise=realize

(Adapted from "The Japan Times ST", 2016)

問1 (a)(b)(c)(d)(e)にあてはまる語を選んで、番号で答えなさい。ただし、どの語も一度ずつ用いること。

1.for 2.to 3.from 4.by 5.of

問2 [ア] [イ] の語を適切な形に直しなさい。

問3 【 】に入る語を次から選んで、番号で答えなさい。

1. and 2. or 3. but

問4 下線部を日本語に直しなさい。

問5 友人は、輝きが生まれ、輝きが機能していることを、筆者が自分自身に証明したことを思い出させてくれました。筆者はそのことを聞いて、思い出したことを英語3語で抜き出して答えなさい。

問6 筆者は毎日の輝きのために、他者のために輝いていることを忘れないようにするだけでいいのかもしれないと考えています。その理由を日本語で答えなさい。

B. 次の【 】内の語を日本語に合うように並べかえたとき、A, Bに入るものを番号で答えなさい。

1. その腕時計は高すぎて私には買えない。

The watch is too [1.buy 2.me 3.to 4.for 5.expensive] .

The watch is too ()(A)()(B)() .

2. 呉市は広島県で3番目に大きい都市だ。

Kure City is [1.largest 2.in 3.third 4.city 5.the] Hiroshima Prefecture.

Kure City is ()(A)()(B)() Hiroshima Prefecture.

3. あなたか私か、どちらかがトムを手伝わなければならない。

Either [1.I 2. have 3.to 4.or 5.you] help Tom.

Either ()(A)()(B)() help Tom.

4. 私たちのコンサートに来てくれてありがとう。

Thank [1. our concert 2. for 3. coming 4. you 5. to] .

Thank () (A) () (B) () .

5. 何をするのであれ、全力を尽くしなさい。

Do [1. do 2. your 3. whatever 4. best 5. you] .

Do () (A) () (B) () .

C. 次の文の()に入れるのに最も適当なものを選び、番号で答えなさい。

1. We () in Kobe for a week tomorrow.

① stayed ② have been staying ③ will have been staying

2. We heard the bell () at midnight.

① have rung ② to ring ③ ring

3. Tom made friends with a boy () sister is a teacher.

① who ② whose ③ which

4. Are you for or () the idea about our plan ?

① against ② across ③ along

5. Tom looks very () when he talks with his friend.

① happy ② happily ③ happiness

6. I made up my () to study English very hard.

① thought ② head ③ mind

7. You () miss the last train.

① have better not ② had not better ③ had better not

8. If he () near the lake, he would go swimming more frequently.

① lived ② will live ③ had lived

9. The heavy rain prevented her () home.

① coming ② into coming ③ from coming

10. I saw two dogs in the park. One was white and () was black.

① another ② the other ③ the another

D. 次の各組の2文がほぼ同じ意味になるように、()に適当な語を1語ずつ入れなさい。

1. You cannot see that mountain from here.

That mountain cannot () () from here.

2. Without language, communication would be difficult.

If it were () () language, communication would be difficult .

3. I said to him, "Please open the window."

I asked him () () the window.

4. Courage is the most wonderful thing.

Nothing is () () than courage.

5. Tom plays baseball very well.

Tom is very good () () baseball.

E. 次の日本語に合うように、()に適切な語をそれぞれ1語ずつ入れなさい。

1. この部屋には10人もの人がいる。

There are as () () 10 people in this room.

2. 外は今雪が降っているようだ。

It appears to () () outside now.

3. 私は彼女の次の小説を読むのを楽しみにしている。

I'm looking () () reading her next novel.

4. 雨にもかかわらず、多くの人々が野外コンサートにやって来た。

In () () the rain, many people showed up for the outdoor concert.

5. 外からの騒音に我慢できない。

I can't put () () that noise from outside.

F. 次の各語について、第一アクセントがある位置を番号で答えなさい。

1. dis-cus-sion 2. grat-itude 3. en-ter-tain 4. crit-i-cism 5. em-bar-rass

1 2 3

1 2 3

1 2 3

1 2 3

1 2 3